

2019 年度

社会福祉法人 ほほえみ会
事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘（介護老人福祉施設）

短期入所生活介護雅荘（短期入所生活介護）

スマイルケア居宅介護支援事業所

スマイルケア訪問介護事業所

事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘 入居（70名）	【事業開始日：平成23年11月10日】
短期入所生活介護（ショートステイ）（10名）	【事業開始日：平成23年11月10日】
スマイルケア居宅介護支援事業所	【事業開始日：平成29年8月1日】
スマイルケア訪問介護事業所	【事業開始日：平成29年8月1日】

● 基本方針

施設は、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、入居前の居宅における生活と入居後の生活が継続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的に日常生活を営むことを支援しめざすものとします。

● 法人理念

「自分らしく今を生きる」

人は誰しも自分らしく生きたいと願っている。

体が不自由になっても、何らかの障害をうけても差別・偏見をされることなく、自分の思いの生活を送りたいと望んでいるはずである。

この望んでいる生活をどのようにしたら送っていけるかを常に考え、法人の運営に取り組んでまいりたい。

● 施設理念

- 一、「自分が入居者だったら…」ということを常に考えて支援していきます。
- 一、「入居者の暮らしの場である」との意識で支援していきます。
- 一、「ここで生活して本当によかった」と思ってもらえるよう支援していきます。

● スマイルケア理念

- 一、信頼されるサービスの提供。
- 一、法から逸脱しないサービスの提供。
- 一、地域に根ざしたサービスの提供。

● 心得・行動姿勢

- さ・・・さわやかな行動
- し・・・親切な行動
- す・・・スピーディーな行動
- せ・・・誠実な行動
- そ・・・率先垂範な行動

【 特別養護老人ホーム雅荘入居状況 】

● 年間入居者数【月末在所者数】入所定員 70 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	14	14	15	15	15	15	16	16	15	13	14	13	175
女	55	53	55	52	52	54	54	54	53	53	54	54	643
合計	69	67	70	67	67	69	70	70	68	66	68	67	818
月平均%	93.6	94.8	96.6	95.8	95.8	97.1	97.9	98.3	95.1	92.5	92.8	93.8	95.3

● 要介護度・男女別（令和2年3月末時点）

	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	1	1
要介護 3	3	17	20
要介護 4	6	14	20
要介護 5	4	22	26
計	13	54	67

● 月平均介護度（入居）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月平均介護度	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

● 年齢別・男女別（令和2年3月末時点）

年齢	男性	女性	合計
65歳未満	0	1	1
65～69歳	0	0	0
70～74歳	2	1	3
75～79歳	3	2	5
80～84歳	1	5	6
85～89歳	2	15	17
90歳以上	5	30	35
計	13	54	67
平均年齢	84.3	89.7	88.6

●保険者（令和2年3月末時点）

市町村	入居者数	特定入居者数
つくばみらい市	42	30
常総市	7	5
取手市	2	1
つくば市	3	3
守谷市	8	7
江戸川区	2	1
武蔵野市	1	0
新宿区	1	1
沼津市	1	0
合計	67	48

●入退居状況

*2019年度退居者

・他界者（12名、内5名看取り）・長期入院（7名） 合計（19名）

*23年度（4名退居）・24年度（15名退居）・25年度（7名退居）・26年度（20名退居）
27年度（24名退居）・28年度（20名退居）・29年度（15名退居）・30年度（18名退居）
2019年度（19名退居）

合計（142名）

*30年度入居者 合計（17名）

*23年度（74名入居）・24年度（15名入居）・25年度（7名入居）・26年度（20名入居）
27年度（20名入居）・28年度（20名入居）・29年度（18名入居）・30年（19名入居）
2019年度（17名入居）

合計（210名）

●面会者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	201	205	216	212	199	222	211	237	211	114	96	15	2139
人数	315	323	335	339	350	329	317	327	310	167	135	15	3262

・12月20日から面会お断りし入居者への感染を防ぐ取組を行いました。

【 短期入所生活介護ショートステイ状況 】

● ショートステイ利用延べ人数(毎月末現数)定員 10 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用可能数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	290	310	3660
男	53	85	79	47	43	106	96	110	67	86	101	117	990
女	212	196	146	179	200	144	136	135	174	210	191	154	2077
合計	265	281	225	226	243	250	232	245	241	296	292	271	3067
稼働率%	88.0%	90.0%	75.0%	73.0%	78.0%	83.0%	75.0%	82.0%	78.0%	95.0%	101.0%	87.0%	84.0%

「延人員」とは2泊3日利用の場合、3日でカウントしております。

* 空床利用者数も含んでおります。

● ショートステイ利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	4	7	6	4	4	5	6	6	5	7	6	5	65
女	15	14	12	11	17	12	8	12	12	13	11	9	146
合計	19	21	18	15	21	17	14	18	17	20	17	14	211

● ショートステイ月平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月平均介護度	3.4	3.4	3	2.8	2.8	3.1	3.2	3.2	3.1	3.3	3.2	3.2	3.1

● ショートステイ利用状況(昨年対比)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	269	273	238	278	304	284	268	236	229	233	217	270	3,099
2019年度	265	281	225	226	243	250	232	245	241	296	292	271	3,067
昨対比(%)	98.51%	102.93%	94.54%	81.29%	79.93%	88.03%	86.57%	103.81%	105.24%	127.04%	134.56%	100.37%	98.97%

● ショートステイ送迎状況(回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送迎回数	17	15	19	21	22	14	15	18	15	18	16	11	201

●**リーダー会議の開催内容報告（隔月）（安全衛生委員会・防災委員会：必要時同時開催）**
組織の理念、施設や部署の方向性を共有するという「情報共有と方向性の統一」というステップを踏まえて、ユニットリーダーが集まり、施設長・介護主任・施設ケアマネ・看護師・生活相談員・管理栄養士とともに、話し合いをしています。

- ・記録書類の保管、施設全体の行事、委員会、情報交換、勉強会、24Hシート、緊急時対応、看取り介護、ケース記録見直しについて等。
- 各種委員会からの報告、連絡。施設の災害対策等について。

●**ユニット会議の開催内容報告（必要時各ユニットで開催）**

入居者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていけるようにサポートする介護手法をスタッフとともに話し合いをしています。

- ①理念の確認。
- ②日程確認。
- ③事故・ヒヤリハット報告。
- ④身体拘束者の評価・見直し。
- ⑤パット使用の評価・見直し。
- ⑥ユニット費報告。
- ⑦ユニットケアの取り組みについて。
- ⑧ケア会議。
- ⑨その他。

上記の項目に沿ってユニット会議の運営を進行しました。

●**リーダー研修会の開催（平成30年3月から2ヵ月に1回開催）**

ユニットケアの理念と意義、高齢者の生活とその環境、ユニットケアの具体的手法など、ユニットリーダー同士の共通認識を深めるため開催しました。

●**看護師ナースミーティング開催内容報告（毎月）**

高齢者は、いつ、どのように体調が変化するかは誰にもわかりません。そんな状態にある高齢者の体調の変化を素早く発見し、病気や怪我の早期発見、早期治療を目的として業務に当たっています。看護師の役割は体調管理であり、多くの高齢者が安心して施設での生活を送れるようにサポートするためにスタッフとともに話し合いをしています。

（看護業務について）・健康管理（バイタル測定、血糖値測定）

- ・医薬品管理・留置バルーンの交換対応・インシュリン注射・酸素管理
- ・吸引、口腔ケア・褥瘡ケア・胃ろう管理・緊急時の対応（医師や家族への連絡、同行）
- ・応急手当・介護スタッフに対しての相談と対応・施設内の衛生管理等

●**医務からの主な実績報告（2019年度）**

入居者様に対する日々の健康管理や処置・通院の業務を実施して参りました。又、入居者様の体調変化が発生した時は、嘱託医に相談するなど早期発見、症状に対する処置を行いました。

- ① 入居者の健康診断、レントゲン撮影（68名）
- ② 入居者のインフルエンザ予防接種（69名）
- ③ 入居者の外来受診（148件）
- ④ 入居者の褥瘡処置（48件）
- ⑤ 入居者の一般処置（584件）※処置表に基づく処置数（④を含む）
- ⑥ 入居者の看取り介護（5件）

● 委員会活動の開催状況報告

褥瘡予防委員会（7月・10月・1月）の開催報告

- ・OHスケール評価、褥瘡発生者について、オムツの当て方勉強会、体位交換等、エアーマットについて、指針の見直し、勉強会について。

給食委員会（5月・8月・11月・12月・2月）の開催報告

- ・残飯量の報告、献立表についてユニットからの意見確認、食事についてのユニットからの意見確認。イベントメニュー、嗜好調査、非常食について。

身体拘束防止委員会（6月・8月・9月・12月・3月）の開催報告

- ・各ユニットでの状況。身体拘束継続者、開始者について検討。中止に関して。身体拘束指針の見直しについて検討。勉強会について。名簿の見直し。アンケート調査。

事故防止検討委員会（4月・6月・9月・12月・3月）の開催報告

- ・事故報告、事故報告書の対象について、機械浴・個室・ベッド、（車椅子移乗時の介助方法）、離苑対策、服薬チェック表について、ヒヤリハット報告。マニュアル見直しについて、離設時の行動手順作成について。

感染症対策委員会（6月・9月・10月・12月・2月・3月）の開催報告

- ・感染症保有者一覧状況について、インフルエンザ対策について、入居者ご家族の面会制限について、感染リネン物の出し方について、クレベリングル使用について、マスク着用について、加湿器開始について、消毒について、嘔吐処理セット管理について。

【感染予防対策】

- ・予防対策として手指消毒の徹底、手すりの消毒実施
- ・流行時期（11月から）のマスク着用、職員出勤時、手洗いとうがい、消毒の徹底
- ・12月20日から面会お断りし入居者への感染を防ぐ取組を行いました。

※感染症流行の情報をいち早く収集し、施設全体で早期に予防対策に取り組めたことは職員の意識向上につながったと思われる。

・新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みを実施

①職員・入居者の検温。出勤前の検温。マスクの着用。

・新型コロナウイルス施設集団発生を防ぐ取り組みを実施

①換気の悪い密閉空間

②多数が集まる密集場所

③間近で会話や発声をする密接場面

3密を避けて予防に取り組みました。

又、面会制限の強化。施設内の会議や委員会等についても新型コロナウイルス感染拡大防止対策として自粛しました。

入居者・職員の感染予防対策とし必要な感染予防物品の購入を行いました。

- ・マスクの購入（職員・入居者用）・居室隔離対應用（使い捨て食器）
- ・手指消毒用アルコール消毒液・衣類噴霧用アルコール消毒液・消毒用エタノール
- ・使い捨てガウン等

- レクリエーション委員会（毎月）の開催 ※令和2年4月より渉外委員会の名称変更
各月のイベント立案、反省、今後の予定、ボランティアの受入れの反省、レクリエーションの反省等。

【レクリエーション（ボランティア）等の実施状況】

H31.4.5	ハーモニカ演奏会（1F）
H31.4.18	三味線演奏会（2F）
R1.6.22	アニメ童謡歌謡合唱（2F）
R1.7.15	ボギー和田 サマーステージ（2F）
R1.7.29	ハーモニカ演奏会（2F）
R1.8.20	三味線演奏会（1F）
R1.9.27	舞踊慰問（1F）
R1.10.14	太鼓演奏会（1F）福岡盆踊り保存会
R1.10.15	小運動会（1F）
R1.10.17	小運動会（2F）
R1.11.6	秋祭り（全体）
R1.11.21	三味線演奏会（1F）
R1.11.22	ハーモニカ演奏会（1F）
R1.12.13	しなのみずき歌謡ショー（1F）
R2.1.6	お茶会に獅子舞がやってくる（2F）
R2.1.7	獅子舞（1F）
R2.2.2	節分・豆まき（全体）

●入居検討委員会（4月・6月・9月・12月・2月）実施。

上記の月に入居検討委員会を実施致しました。茨城県特別養護老人ホーム入居指針により、入居対象者は要介護3以上と認定された方及び特例的な施設入居が認められる方となりました。雅荘の入居基準に基づき、入居検討委員会の審議を経て順位を決定しています。

【入居申込み者数】

申込み待機者数（令和2年3月末時点）

介護度	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	申請中	合計
申込者数	5	6	14	6	2	0	33

*開設からの入居申込み者数（508名）

- ・内、入居された方（209名）
- ・待機中、他の施設への入居や他界されたことによる申込みのキャンセル数（266名）

●苦情等の報告

苦情内容	苦情内容の調査・原因	今後の対応	苦情日時
入居者が転倒され、腰や膝の痛みが治まらず、4日後に家族へ腰や膝に痛みがあるため受診をすすめる連絡をしたところ、「今までは、転倒した日に連絡を頂いていたのに今回は無かった」と家族より話があった。また、面会の時に入居者の様子を職員に聞くと、聞く職員により返答が違うので困ると話があった。	4日前に転倒したが、家族に連絡せずに職員の判断で様子を診ていたところ、腰や膝の痛みが出てきたので、転倒した4日後に家族へ連絡した。	入居者が転倒・滑落し、痛みや外傷が生じた際は、職員間で様子を診るのではなく、介護支援専門員・生活相談員・ユニット職員から御家族へ報告する。また、職員間で入居者の様子や状態を共有し、御家族から入居者の様子を聞かれた際は、正確に状況を報告していく。	R1,10,10

●施設全体行事

施設全体を通しての行事を下記の通り実施いたしました。

月別	行事名	備考
12/17	避難訓練	総合訓練等
5/23	健康診断	職員
10/5	健康診断（レントゲン）	入居者
3月予定	避難訓練（夜間想定）	新型コロナ感染予防対策の為実施できず。
11/18	健康診断（夜勤者のみ）	職員
12/18・12/28	職員忘年会（雅荘）	職員の親睦と交流を目的
12/10	職員忘年会（スマイルケア）	職員の親睦と交流を目的

※各ユニットの行事については、各ユニットでイベント企画を計画し実施いたしました。

●理事会・評議員会実施状況報告

	実施日	実施日	書面議決日
理事会	令和1年6月10日	令和2年11月7日	令和2年3月23日
評議員会	令和1年6月27日	令和2年11月19日	令和2年3月31日

●評議員選任・解任委員会報告

2019年度については評議員選任・解任委員会の開催はありませんでした。

研修に関する実績（施設外研修）

H31.4.12	事務	新制度における理事・監事の改選手続き研修
R1.5.25	看護師	ナーシングバイオメカニクスに基づく生活支援技術セミナー初級
R1.7.12	事務	社会福祉法人施設経営実務セミナー
R1.7.19	事務	社会福祉法人会計実務セミナー
R1.9.4	相談員	ハラスメントの基本を学ぶ
R1.9.6	相談員	社会福祉法人施設経営実務者セミナー
R1.9.13	管理栄養士	令和元年度 給食施設研修会
R1.9.25	相談員	令和元年度・相談員施設介護支援専門員研修会
R1.10.9	相談員	土浦・県南ブロックケアマネージャー研究会（定例会）
R1.10.17	介護	感染症と緊急時の対応
R1.10.27	包括	全国研究集会 in 茨城
R1.11.7	介護	身体拘束をせずに事故を防ぐ方法
R1.11.21	ケアマネ	介護職ができる看取りケア
R1.11.26	事務	年金委員・健康保険委員研修会
R1.11.28	事務	介護関係の展示会（ソフト等）リコーイノベーション茨城
R1.12.3	事務	福祉施設に望まれるハラスメント
R1.12.6	包括	筑波メディカルセンター病院における退院支援
R1.12.16	相談員	土浦・県南ブロックケアマネージャー研究会（定例会）
R2.1.16	包括	高齢者虐待法（高齢者虐待の早期発見と対応）
開催月	介護職員	喀痰吸引等研修（茨城県地域密着型介護サービス）

●施設設備点検等実施状況

H31.4.3	消防用設備点検実施
R1.5.10	電気工作物月次点検実施
R1.6.6	エレベーター点検実施（通常保守点検）非常電源用バッテリー取替
R1.7.8	電気工作物月次点検実施
R1.9.1	防火管理・消火設備等の自主点検
R1.9.3	電気工作物月次点検実施
R1.9.12	エレベーター点検実施（法定定期検査）
R1.11.1	電気工作物月次点検実施
R1.11.25	消防用設備点検実施（結果所轄消防署へ提出）
R1.12.5	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R2.1.14	電気工作物月次点検実施
R2.3.5	電気工作物月次点検実施
R2.3.26	エレベーター点検実施（通常保守点検）

●雅荘 リハビリ庭園について

・入居者の日常生活のリハビリを目的とし、日常生活動作の自立、身体機能回復、心身機能維持、重度化の予防対策、日常生活の自立を目指し生きがいのある人生を過ごしていただけるように、屋内生活だけでなく屋外にもでながら家庭的な環境で生活を送れるように、リハビリ庭園を活用し日常生活のリハビリにも取り組みました。

●雅荘 自立支援農園について

・日常生活支援の充実のため、入居者と職員、又は、地域ボランティアの方や理事の皆様と一体となって農作物を作り、作る楽しみ、育てる楽しさ、収穫の喜び、他者との交流、を図って、季節感のある農作物等を植えて収穫を楽しみ、家庭的な生活の場を取り入れて良質のサービスを提供することに努めました。

(農作物) スイカ・メロン・みかんの木・ブルーベリー・柿等

※台風の影響により、暴風でみかんの木がなぎ倒されてしまい枯れてしまいました。

●主な修繕工事等の報告

支払日	品名/品目	支払先	金額
4/17	雅荘 フロアー洗浄MAX (各ユニット)	キングメンテナンス(株)	190,000 円
10/31	雅荘 中庭・壁・床・改修工事	(株)川村美装	2,970,000 円
11/30	雅荘 トイレ引き戸補修工事 (牡丹ユニット)	文化シャッター(株)	171,600 円
12/31	雅荘 ネット取付施工費 (中庭ツバメ対策)	(株)フジナカ	198,000 円
12/31	雅荘 集水桝設置・塩ビ管布設	大藤建設(株)	873,000 円
1/31	雅荘 汚水ポンプ制御盤修理及びフロート交換工事	いなほ工業	204,600 円

●主な器具及び備品取得支出

支払日	品名/品目	支払先	金額
9/30	雅荘 就業管理システムPCAクロノス	富士ゼロックス(株)	1,434,564 円
10/31	雅荘 スチームコンベクションオープン取替 (厨房)	ホシザキ北関東 (株)	990,000 円
11/30	雅荘 ドットプリンター	富士ゼロックス(株)	185,053 円

● 社会福祉法人スマイルケア居宅介護支援事業所

ご利用者、ご家族等の介護相談やケアプランの作成を行い利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が日常生活に対して安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあった生活支援を実施して参りました。サービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から信頼される質の高いサービス提供することができました。目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、成果を残すことが出来ました。職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行しております。

また、つくばみらい市や他市町村の委託にて要介護認定調査も実施しました。研修会等にも参加し、各自のスキルアップ、他の多くのケアマネージャーとの連携を図りました。市内のケアマネ会の役員や、認知症サポーターの講師、包括主催の多職種連携事業のメンバーも務め、地域福祉の向上に貢献しています。

居宅件数(ケアプラン作成)

年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護	163	166	172	161	166	167	167	170	172	168	172	165
要支援	23	22	24	23	26	26	28	28	30	29	28	26
合計	186	188	196	184	192	193	195	198	202	197	200	191

新規居宅数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15	1	3	3	7	5	6	2	3	4	2	0

訪問調査 市町村別件数

市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
つくばみらい市	19	21	21	18	16	19	18	18	18	17	19	9
つくば市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	22	22	18	17	19	18	18	18	17	19	9

職員状況 (令和2年3月末日時点)

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	備考
管理者	主任介護支援専門員	1名	0名	介護支援専門員と兼務
介護支援専門員	介護支援専門員	5名	0名	うち1名管理者と兼務
合計		5名	0名	(全員5名)

● 社会福祉法人スマイルケア訪問介護事業所

指定訪問介護事業所として、訪問介護員等は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行い、また事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めております。

訪問介護利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
110	115	117	117	108	116	114	117	118	114	117	117

新規利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7	11	8	4	5	10	4	4	5	5	4	4

市町村別利用者数

市町村別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常総市	24	24	25	25	24	31	31	34	38	37	36	36
つくば市	6	7	7	7	7	8	8	9	8	8	8	8
守谷市	27	27	25	26	21	21	21	22	21	20	23	22
坂東市	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
つくばみらい市	50	55	58	57	54	54	52	51	50	48	49	50
合計	110	115	117	117	108	116	114	117	118	114	117	117

職員状況（令和 2 年 3 月末日時点）

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	登録ヘルパー(名)	備考
管理者		1			サービス提供責任者と兼務
サービス提供責任者	介護福祉士	4			うち1名管理者と兼務
訪問介護員等	介護福祉士		2	2	
	ホームヘルパー	1	2	15	
事務員		2			
合計		8	4	17	(全員 29 名)

●地域包括支援センター事業についての報告

つくばみらい市地域包括支援センターの業務を受け、相談業務を実施し、各機関と連携を図り相談者の状況に応じて迅速に対応して参りました。ランチ会議へ参加し、各地区の担当者様と連携をとりあいながら情報の共有を行い、高齢者世帯と独居世帯の実態把握に努め、訪問を行っております。超高齢化社会到来に比例し、高齢者世帯と独居世帯が増加、特に空家対策も新たな課題となってきました。

また、市主催の会議等として毎月定例のランチ会議、隔月開催の地域ケア会議、民生委員児童委員との意見交換会、福祉関連研修会も適宜参加しました。

雅荘担当地区：福岡・小張・板橋地区

ランチ報告件数（主な相談活動、受付・対応等） 次頁参照

項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度計
相談者	本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族/介護者	5	1	3	2	1	2	1	1	0	1	0	1	18
	居宅事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	介護事業所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	民生委員	1	1	0	1	2	0	0	0	3	0	0	0	8
	近隣者/知人	0	1	0	0	1	2	1	0	0	0	2	0	7
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	警察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ランチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	包括	0	0	0	1	0	0	0	6	3	0	1	0	11
	社協	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	6	3	4	4	4	4	2	7	8	1	3	1	47
相談経路	電話	5	1	2	4	3	3	2	7	8	1	3	1	40
	来所	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	訪問	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	関係課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相談内容(種類)	家族支援(介護方法)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族支援(サービス利用案内)	0	0	1	2	0	1	0	1	0	1	0	0	6
	難病等医療と介護の連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症に関する家族支援	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	高齢者家族に関すること	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	家族支援に関する相談①	2	0	2	2	0	1	0	1	0	1	0	0	9
	介護保険(認定申請)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	介護保険(利用相談)	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	4
	介護保険(福祉用具利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険(住宅改修)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険に関する相談②	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	5
	福祉サービス(社協事業)	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	福祉サービス(行政)	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
	福祉サービスに関する相談③	2	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	8
	経済に関する問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活に関する問題	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5
	経済や住宅に関する相談④	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5
	保健医療サービスに関する相談⑤	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	地域の困りごとに関する相談⑥	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	認知症に関する相談⑦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合相談(①～⑦)の計 A	6	3	3	3	4	4	2	1	0	1	3	0	30
	権利擁護(虐待)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護(消費被害)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
権利擁護(成年後見)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
権利擁護に関する相談の計 B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ケアマネ支援(困難事例)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ケアマネ支援(情報提供)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
包括的継続的ケアマネ支援の計 C	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他(安否確認等の相談 D)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
総合相談等の合計(A+B+C+D)	6	3	4	4	4	4	2	1	0	1	3	0	32	
対応及び活動	申請代行	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	ケース会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	独居訪問等	4	3	25	20	28	4	2	9	22	28	42	86	273
	モニタリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	担当者会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	担当者会議(委託)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	状況確認(訪問)	4	2	1	5	2	6	8	15	24	14	8	10	99
	状況確認(電話)	0	0	1	0	0	0	1	0	5	9	0	3	19
	状況確認(来所)	0	1	1	0	1	0	2	0	2	0	1	0	8
	サービス調整	0	0	1	0	0	2	0	0	2	2	0	0	7
記録	相談票	5	2	3	3	4	4	2	1	0	1	1	1	27
	支援経過	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
結果	継続	4	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	9
	終結	2	3	4	1	4	2	2	0	0	1	1	1	21
自己対応件数		25	58	29	24	31	12	14	23	55	53	51	99	474